

大東文化学園
教職員組合連合機関紙
第 1079 号
2014 年 8 月 1 日発行

桐

E-MAIL:daito-un@boreas.dti.ne.jp
http://www.boreas.dti.ne.jp/daito-un/
p/f (03) 3935-9505

本号の内容

◆団体交渉報告

◆組合員投稿～組合活動を元気にする方法～

◆参加者募集！第 25 回全国私立大学教育研究集会（8/30～9/1・仙台）

◆連合夏行事報告

◆私大助成署名第一次集約数報告

◆護憲映画上映会 出前いたします！

◆組合事務室夏休み中の開室日のお知らせ

◆第 4 回・第 5 回 団体交渉報告

入試問題出題者手当および、検査員手当の追加加算の算定を、連続年数から過去 5 年間の通算回数に変更！ さらに、入試問題検査員に対する追加加算金を 500 円アップ！

7 月 18 日(金)18:30 より、2015 年度実施入学試験に関わる入試出題者手当・検査員手当についてと、先だって文書（桐 1078 号に掲載）で回答された 2014 年度春闘要求書Ⅴ～Ⅷの項目に対する再要求について、第 4 回団体交渉が行われました。入試出題者手当・検査員手当については妥結に至らず、再団交となりました。春闘要求については、高校の要求（クラブ指導手当等）を最重要課題として再要求しました。

入試出題者手当・検査員手当についての再団交は 7 月 29 日（火）18:30 より行われ、以下のように妥結しました。

1) 大学一般入試問題作成・出題業務に携わった者

- ① 「国語」と「英語」の問題作成・出題業務に携わった教育職員一人につき 85,000 円
- ② 「書道」を除く他の試験科目の問題作成・出題業務に携わった教育職員一人につき 75,000 円
- ③ 「書道」を除く他のすべての試験科目（上記①および②）について、出題経験者（過去 5 年間に通算 3 年間以上、問題作成・出題業務に携わった者（異なる科目の問題作成・出題に携わった者を含む）に対し、以下の追加支給を行う。
 - (ア) 通算 3 年間以上の担当者は一人につき 10,000 円
 - (イ) 通算 4 年間以上の担当者は一人につき 20,000 円
 - (ウ) 通算 5 年間以上の担当者は一人につき 30,000 円
- ④ 「書道」の問題作成・出題業務に携わった教育職員一人につき 25,000 円

2) 大学一般入試問題検査員に対する支給額を 20,000 円とすること。

ただし、出題経験者（過去 5 年間に通算 3 年間以上、問題作成・出題業務（問題検査員を含む）に携わった者（異なる科目の問題作成・出題に携わった者を含む）に対し、以下の追加支給を行う。

- (ア) 通算 3 年間以上の担当者は一人につき 3,000 円（現状 2,500 円）
- (イ) 通算 4 年間以上の担当者は一人につき 5,500 円（現状 5,000 円）
- (ウ) 通算 5 年間以上の担当者は一人につき 8,000 円（現状 7,500 円）

3) 大学以外の附設校入試問題作成に携わった者に対して、昨年と同様の方式で支給すること。

これにより在外研究等で 1、2 年間入試出題業務を休んで復帰しても追加加算が付くこととなりました。妥結後、「経験者を厚遇し、その労に報いるとともに、一部の教員に負担が集中しないシステムを具体化することが今後の課題であること」で労使双方の見解が一致し、午後 8 過ぎに団交は終了しました。（書記局）

◆組合員投稿～組合活動を元気にする方法～

昨年の 9 月にスタートした 2013/2014 年度もあと僅かです。今期春闘も非常勤講師給与・アルバイト職員時給額で若干の進展がありましたが、団塊世代の退職に伴い、組織率は下がる一方、財政は赤字続きと困難が続いております。

執行委員も真面目な方が多く、一生懸命取り組んでおられますが、人の好い方が多いのか、組合以外にもたくさんの校務を押し付けられていて、執行委員会・代議員会ともに定足数確保が精一杯で、出席されるみなさんの御顔には疲労の色がありあり。今の組合に必要なのは「もっと元気を！」ではないでしょうか。去る 7 月 22 日、恒例の夏ハイクに代わる行事としてビアパーティを板橋校舎生協ビュッフェにて開催いたしました。参加者は十数名でしたが今年 4 月から御着任の若い先生なども参加されてフレッシュなトークも弾みました。席上頂いたご提案を中心に「組合活動を元気にする方法」をご提案申し上げます。ご意見をお寄せ下さい。

組合活動を元気にする方法その 1 スポーツで組合を元気に！

昨年秋の定例総会で「組合はもっと楽しいことをすべきだ」という意見を頂きました。「楽しい」→「飲み」という発想で今回のビアパーティ開催となったわけですが、ビアパーティに参加された若い先生から、「組合でフットサルやりませんか？」という御提案をいただきました。第一高校ー大学、事務職ー教育職、板橋ー東松山という「垣根」も一緒にスポーツをすることで解消できるかもしれません。早速今年の秋に第一高校のハンドボールコートでの開催を目標に準備に入ります。委員長と理事長がベアを賭けて P K 対決、というのも一興かも・・・(ベアと言っても「テディ・ベア」かもしれません)。うまくゆけばバドミントン、卓球と種目を広げていくのもいいでしょう。組合員ではありませんが、スポーツ・健康科学部の鈴木教授は「ニュー・スポーツ」(ソフトバレー、ユニホックなどルールや用具を工夫してだれでも楽しめるようにしたスポーツ種目の総称)の専門家ですので、鈴木教授にお世話いただいて「ニュースポーツ体験」などもいいですね。

組合活動を元気にする方法その 2 集団的自衛権容認の「外圧」を利用しよう！

集団的自衛権をめぐる安部政権の横暴ぶりには保守系の憲法学者や自民党の長老からも強い批判が出ています。組合では第一次安部政権のときに作られた、護憲をテーマにした映画「日本の青空」の無料映画会開催権付きの DVD を保有しております。機関紙「桐」にも広告を打ちましたが、合宿などのゼミイベントなどを中心に出前上映会をさせていただき、現行憲法について正しい知識を得ていただくと共に、組合の存在もアピールしようと計画をしております。護憲映画の上映や、外で開かれる会合(東京私大教連の諸会合・2.11 建国記念の日反対集会など)に積極的に参加することで当組合の存在価値を確認し、励まされることも多いと思われます。個人的な経験ですが、中央メーデーや憲法記念日の日比谷公会堂集会に出ると、「まだ、あきらめるのは早い。」という気持ちになります。今の政権やり口など、腹の立つことも多いですが、だからこそ積極的に外に出ていくのも大事ではないでしょうか。

組合活動を元気にする方法その 3 職種別組合にして競合・共生で互いを元気に！

今、大東文化大学ではこの組合が唯一のものですが、複数組合を抱える大学もあります。首都圏の某女子大のようにイデオロギー闘争から組合が 3 つ以上乱立して不毛な対立を生むケースがないとは言えませんが、早稲田大、中央大などは教育職員(教員)の組合と事務職員の組合の二つがあり、それぞれの課題に取り組む一方、必要に応じて連合を組んで理事会と対峙して、それなりに成果をあげています。東京地区の私立大学教職員組合は大東のように単一で教育職員と事務職員が加盟する形が大半ですが、実態は、本組合のように事務職の方が少ない組合か、その逆に事務職の方が大半を占める組合です。構成員が一方の職種に偏れば、少数職種の声は通りにくいことは明かです。春闘アンケートの自由記述にも、事務職員の皆さんの教員(教育職員)への不満・不信が根強いことが伺われます。このような現状であれば、早急に事務職員組合を立ち上げ、役職のない事務職員が、管理職や教育職員に対して遠慮なく批判できるような風通しの良い職場づくりが本学の生き残りへの大きな力となるのではないのでしょうか。事務職員のキャリアアップと組合の存在が相反しないことが前提ですので、上級役職(例えば部長以上)以外は全員加入として、組合活動が管理職としての能力形成に寄与する(キャリアパス)、教育職員に対するチェック機関となりうる、この 2 つを経営側が認定することが前提となります。職種別組合に関しては時期を改めて更に緻密な検討が必要ですので、今回はこの程度にとどめさせていただきます。

◆参加者募集！第 25 回全国私立大学教育研究集会（8/30～9/1・仙台）

日本私大教連主催の第 25 回全国私立大学教育研修集会（全国私大教研）が下記の通り 8 月 30 日（土）から 3 日間、宮城県仙台市で開催されます。例年は 8 月上旬の開催でしたが、15 週授業の影響やオープンキャンパス等の行事によって参加が困難な状況が広がっていることから、8 月下旬の開催になりました。今回は開催地が東京から比較的近距离で、部分参加も可能になっています。全国の私大教職員が一堂に会す貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。交通費＆宿泊費（共に実費）並びに参加費は組合負担となります。

記

日程：2013 年 8 月 30 日（土）14：00 開会～9 月 1 日（月）12：00 閉会

会場：

主催：日本私大教連（日本私立大学教職員組合連合）

TEL:03-5285-7243 FAX:03-3208-0430 E-mail:info@jfpu.org

日程：8/30（土）13：00 受付開始（仙台国際センター 2 階「萩」）

14：00～17：30 全体集会（2 階「鶴」）

開会行事

記念講演 苦難に満ちた原発災害の復興過程から学ぶ
＜講師＞真木實彦さん（福島大学名誉教授）

基調報告

18：00～20：00 全体懇親会（仙台国際センター 2 階「桜」）

8/31（日）9：00～12：00 センション A コマ（戦災復興記念館 4・5 階）

13：00～17：00 センション B コマ *当日受付＝4 階・第 3 会議室

9/1（月）9：00～12：00 セッション C コマ（戦災復興記念館 4・5 階）

以上

お申込み・お問い合わせは 8/20 以降 8/29 までに東京私大教連書記局（電話番号：03-3208-8071）までお願いいたします。参加費（6000 円）、交通費、宿泊費は現地にてお支払い頂き、後日組合で精算となります。交通機関チケット、宿泊ホテルは各自でご手配ください。

◆連合夏行事報告

7 月 22 日（火）午後 6 時 30 分より板橋キャンパス生協食堂にて教職員組合連合夏の親睦会「納涼ビアパーティー」が開催されました。例年連合夏ハイクを実施してきましたが、より多くの方が参加できる催しをということで、企画の見直しを執行委員会で行いました。日頃の交流があまりない高校の先生方が少しの間でも参加可能な企画としてビアパーティーの開催となりました。

大学では授業最終日、高校では学校説明会の日でもあったこの日は、真夏並みの気温となり、まさにビアパーティー日和でした。よく冷えたビールで一日を終えた先生方の疲れを癒していただきながら、後半はプレミアムビール当てクイズで様々なビールを味わっていただきました。クイズにご協力いただいた先生方、ありがとうございました。

組合では、今後も親睦行事の内容を検討し充実を図ってまいりますので、皆様のご意見もぜひお寄せ下さい。（書記局）



これかな～？

★意外とプレミアムビールに近い味を発見できた?! 飲み比べクイズ →



◆私大助成署名第一次集約数報告

私大助成金削減に歯止めを！ 2014 私学助成国庫請願署名にご協力を！

昨年は本学にて 1000 筆を超える署名が集まり、全国では 9 万筆を超える集約を得て、昨秋、国会へ提出いたしました。その結果、今年度予算で、私立大学生への就学支援目的として予算額で約 4 億、対象人数で 2000 人の増枠を勝ち取りました。これも、運動のささやかな成果と思われま

す。今年も第一次署名集約が行われ、7 月 30 日に **581 筆**の署名を私大教連に送付いたしました。ご協力有難うございました。引き続き 9 月末まで署名集約を行い、昨年を上回る 1,050 筆を目標に運動を続けてまいります。

一筆でも多くの署名を集約できるよう夏休みの取り組みとして、再度署名用紙を同封させていただきました。ご家族・ご親戚の方は同じ住所でお名前だけでも、署名の趣旨をご理解いただければ未成年でもご署名いただけますので、更なるご協力をお願い申し上げます。

ご記入いただきました署名用紙は、執行委員または組合事務室(板橋キャンパス 1 号館地下 1F)またはメール BOX (板橋キャンパス 2 号館 2F 総務課) までお届けください。

どうぞよろしくお願い致します。

(書記局)



◆護憲映画上映会 出前いたします！

ゼミのイベントで映画上映会はいかがですか？

組合では第一次安倍内閣の時に作られた護憲映画「日本の青空」の DVD を 1 組購入いたしました。この映画は憲法学者鈴木安蔵を主人公に日本国憲法誕生の経緯を描いたもので、上映時間は 123 分です。

安倍内閣の閣議決定で集団的自衛権行使が表明されるなど、平和憲法として世界に知られている日本国憲法が危機を迎えている今、現行の日本国憲法の素晴らしさを知っていただくためにも、一人でも多くの大東生にこの映画を見ていただきたく存じます。

学内のゼミ活動は勿論、学外のゼミ合宿でも経費自弁、上映セット (DVD デッキ、スピーカー、スクリーン等) 持参で伺います。

すでに 2 つのゼミでご検討いただいております。

お申込みは hyodokei@ic.daito.ac.jp まで。

GHQを驚嘆させた！
「憲法研究会」案。

大反響!!
日本国憲法誕生を
巡る真実のドラマ



◆組合事務室夏休み中の開室日のお知らせ

夏休み期間 (8 月・9 月) 中は、組合事務室は下記の日程での開室となります。何かとご不便をおかけ致しますが、どうぞよろしくお願い致します。

★ 開室日：8 月 1 日 (金)・8 日 (金)・22 日 (金)・27 日 (水)
9 月 3 日 (水)・10 日 (水)

★ 開室時間：9:30~17:30

★ Eメール：daito-un@boreas.dti.ne.jpにてお承りいたします。

★ 電話&FAX：03 (3935) 9505

留守番電話も常時設定いたしております。

9 月 17 日 (水) より通常通り (月・水・金曜日) 開室いたします。

本紙は大学組合 web サイト <http://www.boreas.dti.ne.jp/daito-un/> にも掲載しています。併せてご利用いただければ幸いです。本紙へのご投稿、ご意見、ご質問は daito-un@boreas.dti.ne.jp にお寄せください。